

平成28年度 南魚沼郡市音楽部 活動報告

1 研究主題

(1) 研究主題 「思いや意図をもって音楽表現をする子どもの育成」

(2) 主題設定の理由

音楽科においては、「音楽のよさや楽しさを感じるとともに、思いや意図をもって表現したり、味わって聴いたりする力を育成すること」が重視されている。思考力・判断力を身につけることが課題とされている中、子どもたちが思いや意図をもって活動することができるように指導していく必要がある。従って、今年度も、上記主題を設定して研修を深めることとした。

2 研究の概要

(1) 郡市教育振興会研究集会 第1回音楽部会

① 期 日 平成28年5月2日(月)

② 会 場 六日町中学校

③ 内 容 平成28年度研究組織、研究主題の決定及び事業計画立案

(2) 郡市教育振興会研究集会 第2回音楽部会

① 期 日 平成28年8月19日(金)

② 会 場 五十沢小学校

③ 内 容 リコーダー実技研修会

講師 小池 純夫 様



3 研究の実際

8月の実技研修会では、指導者による講話、実技演習、質疑応答、ミニコンサートを主な内容として実施した。参加者は、小・中学校音楽部員約20名であった。指導者による演奏を目の前で聴き、それを真似て部員が演奏する中で、演奏方法について確実に研修することができた。また、テレビや日常生活で耳にする音楽や音をリコーダーで表現する楽しさを教えていただくとともに、すぐにでも子どもたちに指導できるたくさんのネタも教えていただいた。小学校中学年から中学生までが使うリコーダーの実技研修は、どの部員にとっても必要感が高く、時間が足りないくらいの熱のこもった研修会となった。

4 反省と今後の課題

各種楽器の演奏技術や指導技術を向上させたいという部員の要望に応え、今年度も指導者を招いての実技研修会を開催したことにより、部員個々が必要感を抱き、意欲的に研修することにつながった。また、リコーダーという身近な楽器を用いたことにより、部員全員が楽器の準備しやすかったことも研修をスムーズに行うことにもつながったと考える。

実技研修であるがために、どうしても多くの時間が必要となる。熱中してくれば、時間があればあるほどよいということにもなりがちではあるが、曲の長さや難度、扱う楽器の種類、グループ編成等に工夫を加えることで、限られた時間の中でもより充実した満足感のある研修にしていきたい。

